

# 広報

# 伊方町

発行所  
伊方町 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦  
〒796-03 伊方局38-0211  
編集 伊方町 伊方局38-0211  
総務課 印刷所 豊豫社  
八幡浜市松柏 22-0144

## 今月の紙面

- 二・三面……新年度予算決まる  
民話と伝説(河内)
- 四面……水道料金改定  
新国道開通式・健康の窓
- 五面……消防出初式  
健康づくり推進大会
- 六面……国民年金保険料改定  
伊方中が文部大臣表彰に

## ふるさと再発見 ⑨

# 大数珠回し念仏始め

念仏始めは旧暦の一月の行事。元々、正月を清浄なものとする意識が強かったため、

正月から死者に関する要素を除き、小正月を過ぎてから初めて先祖を祭ることを開始し、堂などに集まって念仏を唱え、

たよです。しかし一般には、人々がおもひながら、

地区の安全を祈願する行事となっており、川永田地区でも、三月一日

神仏に祈願する「おこもり行事」。町内でも、講、虫送り、山の神様などと呼ばれ受継がれています。旧暦一月には、念仏始めの行事が盛んに行われました。



大数珠を回しながら「ナンマイダー」を唱える川永田の念仏始め

念仏始めは旧暦の一月に行われる。無病息災と五穀豊穡を祈る「おこもり行事」の一つ。地区によって「大般若(おはんや)」「百万(ばん)」「などと呼ばれている。大般若と呼ぶのは伊方地区と九町地区に多い。僧りよによって大般若経が転読され、箱に納められる。この箱を担いで地区内を回り、一人一人これをくぐる。くぐった人はその年、病気をしないと伝えられている。

## 念仏始め

念仏始めは旧暦の一月に行われる。無病息災と五穀豊穡を祈る「おこもり行事」の一つ。地区によって「大般若(おはんや)」「百万(ばん)」「などと呼ばれている。大般若と呼ぶのは伊方地区と九町地区に多い。僧りよによって大般若経が転読され、箱に納められる。この箱を担いで地区内を回り、一人一人これをくぐる。くぐった人はその年、病気をしないと伝えられている。

念仏始めは旧暦の一月に行われる。無病息災と五穀豊穡を祈る「おこもり行事」の一つ。地区によって「大般若(おはんや)」「百万(ばん)」「などと呼ばれている。大般若と呼ぶのは伊方地区と九町地区に多い。僧りよによって大般若経が転読され、箱に納められる。この箱を担いで地区内を回り、一人一人これをくぐる。くぐった人はその年、病気をしないと伝えられている。

## 今年も交通災害共済

### 万一に備え家族ぐるみで

〔加入資格〕  
町内に居住し、住民基本台帳及び外国人登録されている人。また、高校生や大学生などで町外に居住している人も加入できます。この場合、世帯主の加入が必要で、

〔共済掛金〕 一人年額  
一般 六百元  
中学生以下 二百五十円  
〔共済期間〕  
昭和六十一年四月一日から六十二年三月三十一日まで。期間中はいつでも加入できます。

〔災害見舞金〕  
災害見舞金は左表のとおりです。加入者であれば日本国内のどこで発生した交通事故でも対象になります。ただし、飲酒運転などの特別な場合には見舞金が支給されないことがあります。  
〔問い合わせ先〕  
手続きや災害見舞金などについては役場総務課文書広報係までお尋ねください。

〔保育園児〕  
今年も保育園児は全員町費で加入することになっていますので、手続きの必要はありません。

## 災害見舞金

等級	災害の程度	金額
1	死亡	100万円
2	医師の治療実日数360日以上の傷害	20万円
3	医師の治療実日数180日以上360日未満の傷害	17万5千円
4	医師の治療実日数96日以上180日未満の傷害	15万円
5	医師の治療実日数80日以上96日未満の傷害	12万5千円
6	医師の治療実日数64日以上80日未満の傷害	10万円
7	医師の治療実日数48日以上64日未満の傷害	7万5千円
8	医師の治療実日数32日以上48日未満の傷害	5万円
9	医師の治療実日数16日以上32日未満の傷害	3万円
10	医師の治療実日数7日以上16日未満の傷害	1万円

# 者養成や水小体育館を計画

## 総額47億円の町予算

### 3年連続ダウンで厳しい予算

三月定例町議会で、昭和六十一年度の当初予算が決まりました。一般会計と特別会計などをすべて含めた町づくりの総予算は約四十七億円。前年度より二億円以上も減り、三年連続の厳しい予算編成となります。

#### 一般会計

#### 町税減る

一般会計の入ってくるお金から見ると、総額約三十一億円で、項目別の内訳は下欄で、たわわに実ったみかん

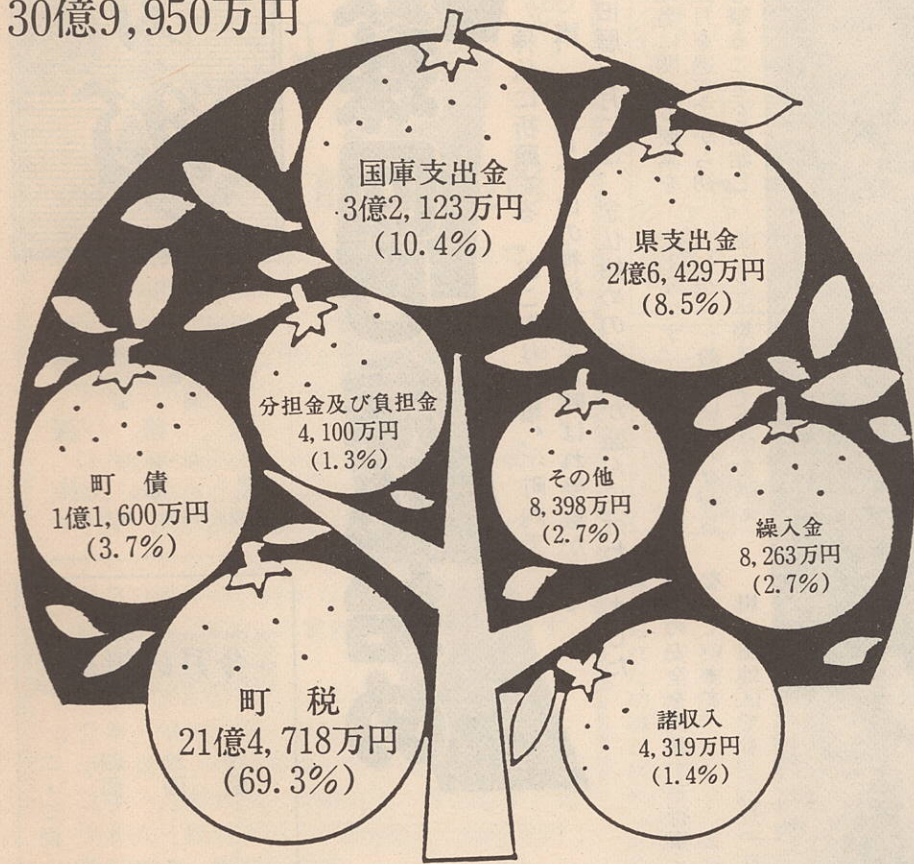
の木のイラストにしてみました。特に今年度は、町税が二億四千四百万円で、前年度より一億七千万円近くも減っているのが目立ちます。これは、町税の大半が伊方発電所一・二号機関係の固定資産税のため、中でも大きなウエイトを占める償却資産分が年々減少しているものです。今後も一

定の割合での減少が見込まれています。二番目に多いのが国庫支出金で三億二千百万円。昨年度より約三千万円減りました。これは町の事業に対する国

#### 道路・港湾整備も

の補助金などです。次いで県支出金の二億六千四百万円となっています。このほか、町が道路や学校施設の整備をするために国などから借りたお金の町債が一億一千六百万円、繰入金八千二百万円などの順になっています。財産収入・預金利息や使用料などは一括してその他の項目に含めました。ほとんどの市町村で財源の中心を占める地方交付税は今年も計上されませんでした。これは町税などの自主財源が基準以上あるためです。一般的に不交付団体と呼ばれ、本町は五十八年度から続いています。

入るお金  
30億9,950万円



項目別の使うお金の順序は、総務費七億二千万円、農林水産業費五億六千五百万円、土木費四億二千八百万円となっています。主な事業は左欄で紹介いたします。このうち、新しい事業からみますと、図書管理の電算化百三十万円、パソコン教室及び情報処理技術者養成講座開講(三面に連記事)一千二百四十七万円、水ヶ浦小学校の体育館設計三百八十八万円などです。継続事業では、畑地かんがい事業推進のための農業水利基金積立四千三百八十八万円、豊之浦漁港修築一億二千四百万円、町道四十二号線改良六千二百四十一万円、伊方港改修二億九千九百万円などがあります。本町独自の地区自治振興基金一億七千万円、果樹振興資金貸付金三千万円が昨年同額計上されています。奨学資金貸付基金は三百万円増え一千五百万円になりました。

## 民話と伝説

取材先/河内 補作/岡村豊

(31)

いとなると言いはるので、その道を切ってもらったために、一円玉を三十二・三個ほどお供えし、拝んだりしました。がよ。ご縁日は、旧暦の一月十六日、当日は、にぎやかで保内町の鼓尾の方からも来なはるし、母屋の座敷で歌ったり踊ったりしたもんです。朝から大勢の人が集って、さかなごしらえでそれはにぎわったものです。床の間に幕を張り、三方には代々伝わっている家宝の小刀(銘文「宗久」と銅鋒を供え、ひのらには幟旗を立てて一日じゅうお祭り気分でした。赤ちゃんや夜泣きすると、連れて来てこの小刀をいだけかしてもらって治りよったいいます。

「どうの朝日様」も、わたしらん子供のころには、護法がききなほったので、繁盛しよりました。昔は、この辺のことを「椎の木山」と言ひよった。鹿もおったいわい。ご縁日は、

### 兄弟の朝日様

これが先月紹介した「河内初之百姓」の石碑です。それから、こないだ話した朝日様の祠がこれです。この神様は、

平家の落武者のうちでも、がいに偉い武将じやったそうです。もともと、早くから名字帯刀、羽織、袴の礼服用を許された「いも」の菊池家がずうと祭りごとをしようなはったんじやが、いつごろからか、わたし方にお世話をするようになりましたが、ある日、家族の者が体を患っていけんで、巫子さんに祈りよってもらたら、屋敷の下にある「みなみの朝日様」が出なはって、くいつ



ひっそりと祭られている「どうの朝日様」

#### 河内

戦中、戦後の物資のないときに、高張りちようちんが焼けてしもつて、みんなでお金を出し合っで、奉納しようにもできなだ。それが、祭りごとがやまってもたがよ。今ではもう、お詣りする人もなし、きれいに掃除をする人ものうなりましとい。みなみの朝日様、どうの朝日様は、兄弟の神様じやと昔語に聞いとります。協力者：藤堂フクヨ、市川シノ、渡辺ミツ子(河内)

毎月七日で、この日はお詣りせなけんように言うて行きよましとい。登尾あたりから祠までの道に、千本ほどの幟が立ち並んでいたので、いつの間にか、この道を千本登りと言うようになったのよ。昔は、一組に十軒、二組に十軒があつたがじやが、時代よのう、皆よそへ行つてもうて、今じやたつた七軒に減つてもうて。かわらぶきの祠も古くなつて衰れなつた。祠の中には、朝日大明神の石碑があつて、馬のくらも近くまであつたのじやが、朽ち果てましとい。格子戸についた馬のぞうりはいつものじやろのう。この屋根も見てやんなはいや、鬼がわらに菊花の御紋の棟がわらは、ふき替えても枚数が減らんいわい。ご縁日には、吉原多藏さんとこのひのらで子供相撲もあつたりしてにぎやかじやつたが。資のないときに、高張りちようちんが焼けてしもつて、みんなでお金を出し合っで、奉納しようにもできなだ。それが、祭りごとがやまってもたがよ。今ではもう、お詣りする人もなし、きれいに掃除をする人ものうなりましとい。みなみの朝日様、どうの朝日様は、兄弟の神様じやと昔語に聞いとります。協力者：藤堂フクヨ、市川シノ、渡辺ミツ子(河内)

# ソフト技術

## 水道料金を改定

### 特別会計

#### ◎国民健康保険会計

この会計は二つの勘定に分かれています。一つは、お医者さんにかかったときに医療費の一部を負担したりするのが事業勘定、九町診療所の運営費などが直営診療施設勘定と呼ばれています。

今年度の予算は事業勘定が五億九千九百四十四万、直営診療施設勘定が一億四千三百四十

七万円になりました。二つを合わせると七億三千九百五十一万円で、五百万円あまり減りました。

特に九町診療所の普及啓発活動を強め、利用者の増加を図ることにしています。

#### ◎老人保険会計

前年度より四千万円増え、四億二千八百九十七万円になりました。

#### ◎学校給食会計

昨年度より二百万円減り、四千二百九十九万円になりました。

## 住宅新築資金等 貸付事業会計

前年度より六百万円減り、一千七百八十万円になりました。

### 企業会計

#### ◎水道事業会計

維持管理費などの収益的支出が

## パソコン教室へどうぞ

### 8月からは技術者養成講座も

情報化社会に対応できる人材を養成するため、パソコン

教室と情報処理技術者養成講座を開講します。

どちらも本町が今年度から取り組むもので、午後から夜間にかけての二コース。募集人員は、各コースとも二十人ずつの合計百二十人です。

受講資格は特になく、年齢性別・学歴を問いません。教室は四月十五日から、講座は六月十五日から希望者を募集します。

希望者は所定の申込書に受講料を添えて役場政策局へ申す。

なお、パソコン教室に伴う

### 各会計の予算状況

	予算額	昨年度対比
一般会計	30億9,950万円	△2億2,709万円
国保会計		
事業勘定	5億9,604万円	+3,557万円
直営勘定	1億4,347万円	△4,083万円
老人保健会計	4億2,897万円	+4,025万円
学校給食会計	4,219万円	△285万円
住宅資金会計	1,780万円	△600万円
水道事業会計	3億6,338万円	△2,883万円
港湾整備会計	373万円	△17万円
合計	46億9,508万円	△2億2,995万円

### 情報処理技術者 養成講座

#### 〔コース〕

(一)Aコース 午後一時から三時  
(二)Bコース 午後四時から六時  
(三)Cコース 午後七時から九時

#### 〔期間〕

八月から翌年三月までの八ヶ月間

〔場所〕伊方町民会館  
〔講座時間数〕  
講義 四十八時間以上  
実習 九十六時間  
受験対策 十六時間

〔定員〕各コース二十人  
〔受講料〕  
町内に住所を有する人(町内の事業所に勤務する人を含む) 四万六千円

〔申込み期間〕  
六月十五日から三十日まで

## 保健税条例など可決

第百二十四回定例町議会が三月十二日から二十日までの日程で開催されました。

こんどの議会では、非常勤職員の報酬等に関する条例改正など条例関係九件、昭和六十一年度当初予算、昭和六十年度補正予算など二十八議案が上程され、全議案が可決承認されました。

主なものは次のとおりです。  
▽非常勤職員の報酬等に関する条例改正、議会の議員報酬が平均五割上がりました。

議長 二十二万円  
副議長 十七万八千円  
議員 十六万三千円  
▽特別職の給与に関する条例改正、町三役の給料が平均四割上がりました。

町長 六十万円  
助役 四十八万円  
収入役 四十四万八千円  
▽伊方町情報化研修センター設置条例が制定され、パソコン教室と情報処理技術者養成講座を開講することになりました。募集要項は下欄のとおりです。

▽昭和六十年度一般会計補正予算(第六号)が七千六百三十万円追加され、歳入歳出それぞれ四十二億九百七十万円になりました。

## 61年度の主な事業

### 〔総務費〕

町誌改訂経費	296万円
町勢要覧印刷	145万円
地区自治振興基金積立	1億7,000万円
駐車場整備	251万円
庁舎・町民会館保守管理費	1,264万円
図書管理電算化	130万円
えひめテクノピア博覧会	64万円
原子力広報安全対策事業	1,470万円
パソコン教室及び情報処理技術者養成講座	1,247万円
参議院選挙費	256万円

### 〔民生費〕

社会福祉協議会出捐金	5,220万円
心身障害者共同作業所運営費	156万円
心身障害者福祉給付金	414万円
国保会計繰出金	2,034万円
老人保健会計繰出金	2,152万円
同和対策協議会補助	245万円
敬老会補助(1人1,500円)	232万円
長寿祝金補助(1人8,000円)	224万円
老人クラブ助成	210万円
児童手当給付費	2,507万円

### 〔衛生費〕

休日夜間急患センター負担金	250万円
ツ反・ワクチン等医薬費	163万円
町内一斉消毒	303万円
霊柩車業務委託料	141万円
母子栄養食品支給費	107万円
婦人の健康づくり推進費	127万円
成人病検診委託料	748万円
胃がん検診委託料	344万円
九町診療所費用繰出金	2,554万円
八西し尿処理場負担金	1,665万円
ゴミ処理業務委託料	1,200万円
水道会計補助	1,800万円
小規模下水道整備	360万円

### 〔労働費〕

失対退職給付金	450万円
---------	-------

### 〔農林水産業費〕

結婚相談所費用	57万円
果樹振興資金貸付金	3,000万円
農道開設補助	300万円
南浦土地改良事業	2,040万円
川永田農村基盤整備	3,050万円
農業水利基金積立	4,318万円
大成漁港改良	6,000万円
鳥津漁港改良	6,000万円
豊之浦漁港修築	1億2,400万円
伊方漁港関連道整備	500万円
九町漁港離岸堤整備	3,600万円
田之浦漁港離岸堤整備	2,700万円

### 〔商工費〕

商工会補助	546万円
中小企業振興資金利子補給	484万円

### 〔土木費〕

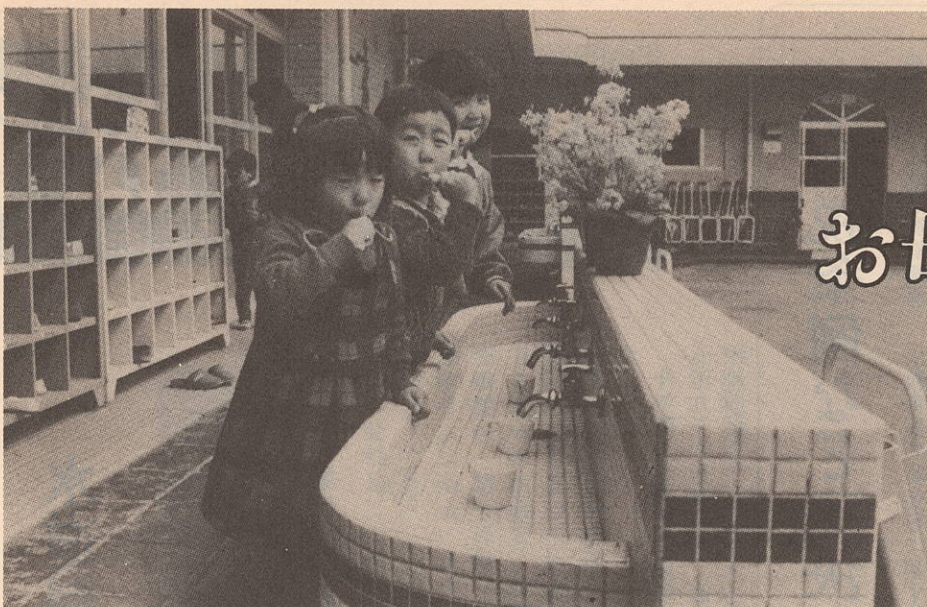
道路台帳整備	600万円
道路維持補修	400万円
町道二見大松線改良	1,000万円
町道九町女子線改良	1,000万円
町道42号線改良	6,241万円
伊方港改修	2億9,500万円
堂々山公園整備	110万円

### 〔消防費〕

八幡浜地区広域消防負担金	4,929万円
--------------	---------

### 〔教育費〕

奨学資金貸付基金	1,500万円
小・中学校施設維持補修費	835万円
水ヶ浦小学校体育館設計費	317万円
町民ホール開催費	185万円
民俗資料保管庫新設	120万円



水は生活に欠かせないもの。大切に使いましょう [伊方保育所で]

# お母さん水道料上がります

## 10年ぶりに改定

### 4月分から平均45パー

三月定例町議会で、水道料金改定案が可決承認され新しい料金が決まりました。これにより四月分から新料金になります。

料金改定は十年ぶり。一般家庭の基本料金が八百円(旧五百五十円)になるなど、平均四五割の引き上げとなりました。

町内の一戸当たり平均使用料が一カ月約十九立方分(ドラム管にして約百六十分)です。四月からは五百六十円上がって一千九百円になります。

借入金返済などで大幅な赤字が見込まれるため今回の料金改定となったものです。水道事業は一種の企業経営です。経営の諸費用は自分たちで賄わなければなりません。そのほとんどが、皆さんの水道料金によるものです。

皆さんの家庭へ、きれいな水を安定して供給するための料金改定です。ご理解をお願いいたします。

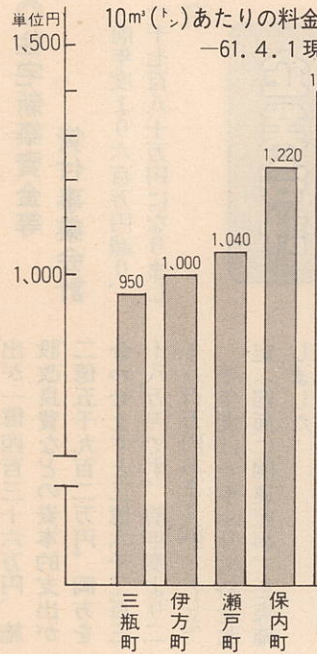
### 新料金になっても

### 郡内では安いクラス

改定前の本町の水道料金は郡内最低。最も安い水でした。集落が点在し、水源に恵まれていない本町にとっては他町からうらやましがられていたものです。

次いで瀬戸町の順です。現在のところ郡内で一番安い三瓶町も一年後には料金改定を計画しており、他町間と

今回の改定後の料金で十平方分(十リ)当たり換算して他町と比較してみると下表のとおりです。郡内では三瓶町に次いで下から二番目となります。



の比較では最低クラスといえます。ちなみに、近隣で最も高いのは明浜町で約八割増し、逆に最も安いのは八幡浜市で約一割安くなっています。県下の状況をみても、郡部が高く、市部が比較的安い傾向にあります。

### 振替制度を

昨年の七月からスタートした指定金融機関制度により、町へ納付するお金は農協や銀行の預金口座から自動的に振替することが出来ます。

これを利用しますと、手間と時間が省け、納め忘れすることもなくなり、水道料金の納付もこの制度をご利用ください。

この制度が利用できる町内の金融機関は、伊方町農協・町見農協・町見農協二見支所・町見漁協・伊予銀行の五ヶ所です。印鑑を持参のうえ、金融機関の窓口へ直接申し出てください。



### 新国道(九町一見間)の開通式

新国道九町一見間の開通式が三月十九日に亀ヶ池を見下す平石峠(写真上)で行われました。開通式には関係者百人が出席。神事のあと板橋正光四国地方建設局道路調査官、敷地大洲工務事務所長らがテープカット、参加者全員が車に分乗して通り初めを行いました。

九町越公園近くの路上で道路まつりを実施。保育園児によるお絵書き大会、身障者と健康者のふれあい広場を行いました。今回の開通部分は四・三・\*、工事費は約三十億九千九百万円。全体工事も、県施行分を含め約三十九億九千九百万円が完成したことになります。

### 健康の窓

健康の窓は、皆さんが開けなければなりません。保健センターでは、そのお手伝いをしたいと考えています。

### 母乳育児

宮崎須美(大浜)

「ああ、母親になったんだなあ」と思ったとき、それは出産して我が子と対面したときはもちろん、初めておっぱいを与えたときの方が印象的でした。



母乳育児は、助産婦さんや保健婦さんが母乳育児のすすめを強調され、わたし自身も母乳で育てていこうと思っていました。母親学級で習ったマッサージでわたしなりに努力しました。

母乳のよさをきちんと受けとめ、母乳を出す人と努力する人が増えれば、それはとても喜ばしいことです。

母乳で育てたいと思っても、中には出ない人がいるかもしれませんが、これから母親になる人、なろうとしている人へ、母乳を出す努力をし、母乳で育てていくよう頑張ってください。

も吸われるお母さんにとっても実に気持ちのよいものです。吸われることによる刺激を受け、母乳が分泌するようになります。まさに生きたふれあいの場なのです。母乳を飲ませることを通じて、お母さんが赤ちゃんをいとおしく思う気持ちが強まり、赤ちゃんもまたお母さんに対する信頼を育てていくとしたらとても素晴らしいことではないでしょうか。

# 雪の中堂々と出初式

## 消防団員の心意気示す

町消防団(三好章一団長)恒例の出初式が、三月二日に伊方中学校グラウンドで開催されました。

当日は雪すさぶあいにくの天気。吹きつける風と雪の中、町内十九の分団から三百二十九人の消防団員、四国電力伊方発電所消防隊十八人が勢ぞろい。消防団員の心意気を示しました。

式典は午前九時から始まり、人員報告、服装や機械器具の点検、選抜分団による小隊訓練などが行われました。続いてポンプ操法、広域消防第二分署による救助訓練があり、優秀団員や無火災分団の表彰、福田町長訓辞や来賓多数の激励を受け式典を終了しました。

この日表彰された皆さんは

次のとおりです。—敬称略—

▽日本消防協会会長表彰

精績賞 菊池孝平(西)

勤続章 吉本正一(小中浦)

▽県知事表彰

功績章 兵頭 武(伊方越)

功績章 竹上時雄(鳥津)

▽県消防協会会長表彰

功績章 堀内利和(向)

勤続章 加藤安道(川永田)

田中康司(仁田之浜) 中田

時春(亀浦) 辻 泰芳(奥)

西内則計(畑) 櫻尾礼敏(加)

周)

規律章 浜中 貢(中之浜)

井田 繁(畑) 矢野公朗(大)

浜 武内良光(西)

▽八西消防団連合会長表彰

規律章 真田泰雄(畑) 飛

田春樹(中之浜) 松田金吉

(河内) 兵頭正司・梶田雄二

(湊浦) 松下定広(中浦) 高

月嘉彦(川永田) 大星光博

(豊之浦) 神野 敏(伊方越)

兵頭悦郎(奥) 川内利一(向)

松田光一(久保) 成本 実

(二見) 二宮松録(大成)

▽無火災分団表彰

特竿頭級 第二分団(十七

年間)

竿頭級 第一分団(二十七

年間) 第十四分団(三年間)

▽団員家族内助の功績表彰

飛田真理子(湊浦)

▽町長表彰

三好久隆(豊之浦) 谷藤孫

七・山本幹也・中藤 茂(大

浜) 藤堂唯雄(河内) 福田

耕一・菊池嘉起(川永田)

浜本 博・松田一男・高石

満伸(豊之浦) 兵頭達也(伊

方越) 窪田 力(亀浦) 中

川明男(向) 脇田慎弥(畑)

井上博文(須賀) 井上喜樹

(久保)

▽町長感謝状

池田六郎(古屋敷) 岩井順

久(二見) 山下和彦(湊浦)

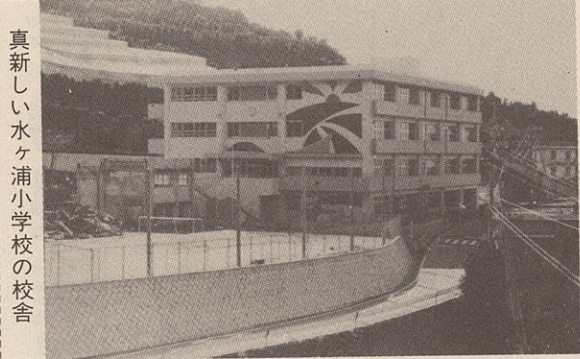


小雪の中分列行進をする消防団員

## 水ヶ浦小の校舎が完成

水ヶ浦小学校の校舎が2月28日に完成。3月3日に移転をして、4日から新しい校舎で授業が始まりました。

新校舎は鉄筋コンクリート造り4階建て、延1,717平方メートルあります。工事費は1億8,788万円。普通教室や特別教室を合わせて12室あります。



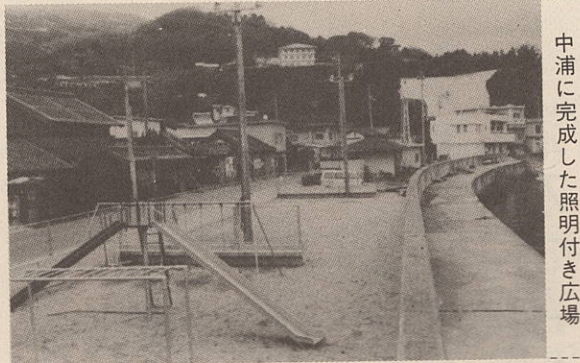
真新しい水ヶ浦小学校の校舎

## 照明付き広場が中浦に

宝くじ助成事業で、中浦の国道沿いにレクリエーション広場が完成しました。

広さは223平方メートル。ブランコ・すべり台などの遊具が備えられているほか、照明施設もあります。

工事費は204万円で、このうち109万円は宝くじの助成金です。



中浦に完成した照明付き広場

## 九町に二代目の消防車

第14分団(畑・須賀)に二代目の消防自動車を購入。2月17日、現地で入魂式が行われました。

二代目「飛龍号」は排気量が4,000ccボンネットタイプの中型車。一回り大きく、性能もすぐれており、災害時の活躍が期待されます。

購入費は790万円です。



新調になった消防自動車

## ひょっこり外国のお客さん

南米コロンビアの企画庁国際技術協力局のマイティー・フェドル局長が3月8日、本町の畑地かんがい施設(大浜)を視察しました。

同局長は八幡浜市の南子用水事業所、向灘のみかん畑、保内町の撰果場を見学したあと、畑地かんがい事業の先進地として本町を訪れたものです。



説明をする福田町長ら

## 身近な話題テーマに

### 第7回健康づくり推進大会

いたの実践報告や提言がありました。

このあと、県健康増進センターの武智倫子先生によるスポーツ体操、愛媛大学の田中純二教授による記念講演が行われ、いっしょに体を動かしたり、身近な話題に耳を傾けていました。

このほか、運動に関するパネル展示、手づくり健康食のパーティなども開かれ、にぎわいました。

この健康づくり推進大会、保健センターが開設された昭和五十四年から開かれているものです。今年が次のかがたが表彰されました。—敬称略—

▽健康優良家庭

若山フユミ(川永田) 岡田

芳郎(伊方越) 中村行雄・

水上治岱(奥) 脇田ツネ子

(畑)

▽三歳児のむし歯ゼロの母親

表彰—(内)は三歳児名

湊浦: 仙波美保(武矩) 岡

村瑞子(麻依子) 菊池栄子

(有沙紗) 宇高スミ子(愛

子) 川口美恵子(貴司) 川

崎美津江(友美) 佐々木登

## 瀬戸の登記所統合

### 町見分も八幡浜支局で

瀬戸町三机にありまし

た松山地方務局瀬戸出

張所は、二月十七日をもっ

て八幡浜支局に統合され

ました。

これに伴い、瀬戸出張

所を取り扱われていまし

た本町の町見分の登記事

務(登記の申請、登記簿

の閲覧、謄抄本の請求な

ど)は、八幡浜支局で取

り扱われることになりま

した。

瀬戸出張所は、明治二

十四年三月に開庁以来九

十五年間にわたり、わた

したちの財産権を守って

来ました。今回、国の行

政改革の一環として統合

になったものです。

◇八幡浜市江戸岡一—

一五・松山地方務局

八幡浜支局(電話二二

一〇六九六)

志子(あすか)

小中浦: 渡辺英美(尚浩)

井上詳子(仁美) 清水祐子

(克寿)

中浦: 山本トシ(泰史・敏

史)

河内: 渡辺ひふみ(美佐)

上野ヤヨイ(景子) 長野美

代子(正幸)

伊方越: 門田優子(直子)

川永田: 福田和美(健男)

兵頭直子(義勝)

豊之浦: 高田いずみ(慎

也)

奥: 城岡広子(健太)

久保: 松田暁代(純)

達

▽全国環境施設部門感謝状伝

達

吉川三二(湊浦)

町の話題

町の話題

町の話題

# 国民年金の保険料改正

## 360円アップし4月分から

国民年金の保険料が四月納付分から、三百六十円アップして一カ月七百円(旧六百七十四円)になります。付加保険料は今までどおり四百円です。

年金制度は、加入者の保険料と国の負担金によって運営され、支給額も物価の上昇に合わせて増額されています。したがって、加入者の皆さんの負担も年々見直されるわけです。老後の生活に欠くことのできない年金制度。いずれ受取る側になるときのために、手

### (三号)保険者

四月一日から国民年金制度が変わります。これにより、今まで任意加入の対象となっていた厚生年金や共済組合などの加入者の配偶者(サラリーマンの奥さん)で、二十歳以上六十歳未満の人は、国民年金に全員加入し、将来老齢基礎年金などを受け取ることができるようになりました。これらの人のうち、ご主人に扶養されている人は第三号被保険者となり、負担はご主人の加入している年金制度からまとめて払われるようになります。このためには届出が必要で、



この表彰制度は、昭和四十八年の県政発足百周年を記念して設けられたもので、今年で十四回目。今年は九分野四十二人に白石知事から表彰状と副賞の銀杯が贈られました。清水さんは社会福祉部門で受賞。長年傷い軍人会の要職に就かれ、組織の充実強化に努められた功績が認められた

### 清水さん(湊浦) 知事表彰

湊浦の清水未通さん(郡傷い軍人会長)が県政発足記念日の知事表彰に選ばれ、二月二十日に県庁で表彰式がありました。

### 藤井さん寄付

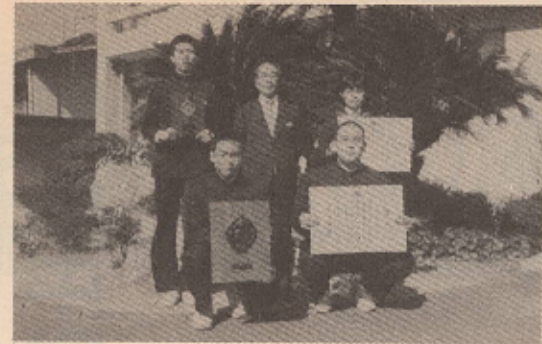
香典返しで50万

仁田之浜の藤井美千代さんから、五十万円の寄付がありました。町ではさっそく、まごころ銀行に預託。有意義に活用させていただくことにしました。

藤井さんは、二月十二日に不慮の事故で亡くなられたご主人(藤井静夫元豊之浦小学校長)の香典返しとしてご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

### 【お礼】

神戸市西区王塚台五丁目九一―二にお住いの上田次雄さん(鳥津出身)から一万円。広報編集費用にご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。



喜びの吉田校長と代表者

## スポット

### 伊方中が文部大臣表彰

伊方中学校が第45回全国教育美術展で、最上位の文部大臣表彰を受けました。今年度の美術展には、全国の幼・小・中学校3,037校から14万2,708点の応募があり、伊方中学校は出品60点のうち19点が特選に入りました。3月27日の東京での受賞式には吉田校長が出席。表彰状と盾を受けました。なお、伊方中学校はNHK教育テレビの「春のテレビグラフィック」の絵、わたしの絵。で4月2日(木)午前11時から全国紹介されます。個人賞の「特選」入賞者は次のとおりです。

一敬称略一

- ▷1年…三好かおり、井上亜里、加藤美穂
- ▷2年…飛田文季・中田あゆみ・桜谷 広・水口里代・渡辺浩貴・山本浩之・西野 孝
- ▷3年…上田貴志・松田純造・青山容子・福島正人・渡辺恵子・宇都宮勇夫・松岡秀和・新口喜美・梅岡万由美

### 町内の交通事故

3月1日現在	
発生件数	11件 (2月…6件)
負傷者数	4人 (2月…3人)

二月十二日の午後九時ごろ湊浦の国道で、ジョギング中の男性と学校帰りの自転車車が衝突。ジョギング中の男性が転倒して死亡しました。

町内の死亡事故ゼロの記録も一千七百七十日でストップしてしまいました。事故は思わぬときに、思わぬ原因で起こるものです。車を運転する人も、自転車や歩行者もお互いが注意しましょう。伊方・町見駐在所

## 人の動き

昭和61年2月1日現在  
世帯数2,607戸(-3戸)

8,608人 {男4,164人(±0人)}  
{女4,444人(+8人)}

### えんむすび

昭和61年1月1日  
昭和61年1月31日  
氏名 本籍地

### お誕生おめでとう よい子に育ってください

昭和61年1月1日  
昭和61年1月31日

### おくやみ

昭和61年1月1日  
昭和61年1月31日

### 交通事故相談所

県の巡回交通事故相談所が四月十四日に伊方町民会館で開催されます。当日は、弁護士・調停委員・損害保険協会の査定担当者など、交通事故の処理解決に直接たずさわっている専門家が相談に応じます。相談は無料です。ご利用ください。

▽と き…四月十四日(月)  
午前十時から午後三時

▽と ころ…伊方町民会館

### こちら編集室

今月二十日発表された気象台の桜(ソメイヨシノ)の開花予想に、より詳しく、全国的に平年並みかやや早めだそうです。

それによりますと、宇和島は平年より一日早い今月二十六日、松

山は平年並みの三十日となっております。ちなみに昨年の開花日は、宇和島が三月二十六日、松山は二十八日でした。

この開花宣言、気象台の観測用のソメイヨシノの木に、一輪でも開花が認められた日に発表されるようです。満開は開花日の一週間後が一般的。本町でも今月下旬から来月十日ごろにかけて、桜の花が楽しめそうです。